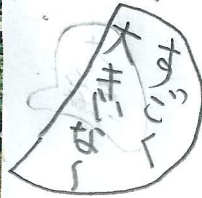


大井神社

- 佐久間 糸吉カ
- 石井 瑠夏
- 野平 祐美



大井神社は水戸市
飯富町にあります。
赤塚駅北4kmです。

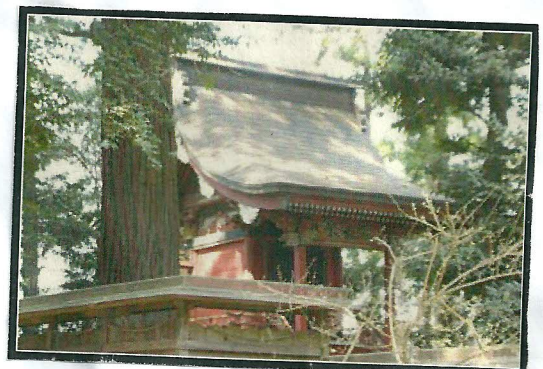


水戸市街地から、那珂川
に沿って城里町へ至る
道から、一本西へ入った
道のそばにある丘のうえ
に鎮座です。

常磐自動車道から北へ1km
ほどの場所です。

階段上の境内に、

東向きの社殿があけま
す。拝殿は重厚だが、本
殿は華奢で印象の赤い
色です。



道路脇に東向きに鳥居が立ち、
階段を登ると境内です。

参道中に、意富比井財天巽
神社があり、銭洗場がある。そ
の後、丘の余斗面に立つ巨木の根が、
ドーム状になっていて、中には女
化稻荷神社が祀られています。
参拝が夕方近く。

そろそろ暗くなりかけた境内
に、木の根の洞が妙に小怪しくなります。

御祭神 建借馬命

祭神の建借馬は、「かしま」という音から、か島神宮の「か島の勇者」との意とも読み取れます。が、建借馬は、神武天皇の長子である神八井耳命の子孫だともいう。……一寸待て！

奈良時代になり、宇治部氏が初代仲(那珂)国国造である建借馬を祀ったらしい。また、水戸市愛宕町の意富臣(おほいのおみ)であるので、もとは意富比(おほい)神~~社~~と云っていたらしい。で、神~~社~~名は意富比(おほい)
 → おおい → 大井と変じ、地名も意富
 → 飯富 → 飯富と変じたらしいです。
 境内は綺麗に糸雀持されている。…
 と思たら、宮守さんらしき方が居られた。
 かなりの御老体のようなのだが、また
 また意気軒昂という感じの方でなにか

なか楽しいお話も聞かせてくれました。

日わく、

「此処は那珂国の一の宮だ。この拝殿の真後ろに朝房山があって、ここから朝房山を拝んだ。」とか、

「キリスト教の聖母マリアのモデルは、『天照大神』だ」・・・とか・・・

「この柱には天狗が住んで居られる。この前も、ここで写真を撮ったら写ってたぞ。あなたの写真にも写っていると良なあ。」

等々.....



参道(おんな坂)
石段に沿って、つつら
折りに未舗の参道が
ある。

うまいから、
こわいなー

お祭り

夏越祭り (輪くぐり)

昔、藤井町にせん病がたいへん流行し、多くの人々が死にました。村の人们は神社におまいりし、ちがやで作ったわをくぐりおいのりするとでんせん病はしずまりました。そこで毎年6月30日に夏越の大祓いのまつりをおこない、村人の健康をおいのりしました。

この輪くぐりまつりは200年いじょうつづいて、このちほうでは、もっとも古いまつりとなっています。この祭には子供みこしができます。6月30日はまだ夏休みになてないので、毎年7月のせいごの日曜日(曜日)にまつりをへんこうしておこなっています。

感 相
心 心

藤内神社にある大きな
ケヤキの木は300年前
にうえられたそうです。
はじめみたときは大き
くてびっくりました。
300年前のケヤキの木
があるなんてすごいと思
いました。